

2022年10月19日

横浜ゴム・「YOKOHAMA まごころ基金」が「小児医療基金」に寄付

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は2022年9月、地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センターが医療支援を必要とする子どもたちを支援するために開設した「かながわ県立病院小児医療基金」へ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト[※]として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は約62万円となります。「かながわ県立病院小児医療基金」への寄付は、昨年につき3度目です。

[※]従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

「かながわ県立病院小児医療基金」は、小児医療の向上を目指し、小児医療に関する研究等への助成、機器備品等の整備、そして患者さんご家族の療養環境の向上を目指した事業への支援などを行っています。今回の支援金は、防災用品や収納棚などの備品修繕、院内により明るい雰囲気を作るための壁面アートワーク作成に使用されます。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月1口100円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に2016年5月に設立されました。

横浜ゴムグループは、2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のサステナビリティ経営において「未来への思いやり」をスローガンに掲げており、事業活動を通じた社会課題への貢献を持続的な企業価値向上に繋げていきます。



神奈川県立こども医療センターのNICU（新生児特定集中治療室）

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡

TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570